

令和8年度 人権教育全体計画

沼津特別支援学校 伊豆田方分校

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 人権教育の指導方法のあり方について
- 世界人権宣言

- 生徒の実態
- 家庭の実態
- 地域の特性
- 保護者の願い
- 教師の願い

学校教育目標

『共に育てる自立と輝き』

キーワード 確かな『つながり』

子どもの能力を最大限伸ばし、個々のよりよい自立と輝きを支援する

- 重点目標
- ・人権尊重の意識に基づいた、生徒が安全に安心して学習できる学校
  - ・深い生徒理解に基づいた、キャリアを踏まえた指導及び支援ができる学校
  - ・地域や関係諸機関等との強いつながりに基づいた、共生社会を推進する学校
  - ・チームとしてのやりがいに基づいた、効率よく迅速に、業務を遂行できる学校

人権教育の目標

自分の良さが分かり、自分の意見や考えをもって行動し、自尊心を高めることができる生徒を育てる。

学年の目標（学級経営）		
1年生	2年生	3年生
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の長所、得意なことを知ることによって自己理解を深め、自己肯定感を高められるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仲間と互いの良さを伝え合う機会を大切にし、集団生活の中で自分の良さを生かせるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の振り返りや行事、グループ活動を通じて、相互理解を深め、他人を大切にする気持ちを育む。</li> </ul>

教科	道徳	特別活動	その他の教育活動
<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の命と人権を守る取組の推進</li> <li>○生徒が心や体の健康等の自己管理能力の向上を図る指導への取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各自が自分の良さを知り、仲間の良さを認めることができる指導の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学級行事の中で望ましい人間関係について体験を通して学び自他を尊重し社会に貢献する活動の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域や田方農業高校との共同授業、交流授業等の計画的な実践とその成果の情報発信</li> </ul>

地域・家庭との連携